



ショックスピードプーラセット



| 品番 | 破断荷重(kN) | セット質量(kg) |
|-------|----------|-----------|
| SSP 5 | 50 | 3 |
| SSP 8 | 100 | 6 |
| SSP12 | 200 | 17 |



ショックスピードプーラセット内容

| 部品名称 セット品番 | 本体 | 調整ねじ | おねじめねじ | 爪 | ピン | ハンドル | 段付補助アダプタ | 六角棒スパナ | 付属レンチ | |
|---------------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|----------|--------|-------------|----------|
| | SPB 5 | SPA 5 | SPSR 5 | SPJ 5 | SPN 5 | SPU 5 | SPH 5 | 4mm 1ヶ | CBW19N (1T) | — |
| SSP 8 | SPB 8 | SPA 8 | SPSR 8 | SPJ 8 | SPN 8 | SPU 8 | SPH 8 | 5mm 1ヶ | CBW22N (1T) | — |
| SSP12 | SPB12 | SPA12 | SPSR12 | SPJ12 | SPN12 | SPU12 | SPH12 | 5mm 1ヶ | — | RG32(1T) |

組立方法

1

おねじに取り付けられているめねじを、調整ねじが取り付けられている本体に図の様に挿入して下さい。

2

めねじの外側にある溝と本体の外側に取り付けられている六角穴止めねじを合わせて下さい。

3

付属の六角棒スパナで六角穴止めねじを軽く締め付けた後、約半回転緩めておねじが本体の中でめねじの溝の長さだけ遊びが出来る様にして下さい。

4

本体に挿入されているピンを一旦抜き取り、本体と爪のピン穴を合わせてピンを差し込み、爪を取り付けて下さい。この時調整ねじを緩めた方が爪を取り付けやすくなります。

5

この状態で組み立てが完了です。

作業手順

1

組み立てられたショックスピードプーラの爪を引抜物(プーリ・ギヤ・ベアリング等)に引っ掛けて、アダプタの先端がシャフトに届くまでねじ込んで下さい。(必要に応じて段付補助アダプタをご使用下さい。)この時ハンドルをご使用になりますと作業は早く出来ます。

2

爪が引抜物から外れない様、開き止め用の調整ねじを締めつけて下さい。この時ハンドルの一方が細くなっている方で、調整ねじの周りにある穴に差し込んで締め付けたとよく締まります。

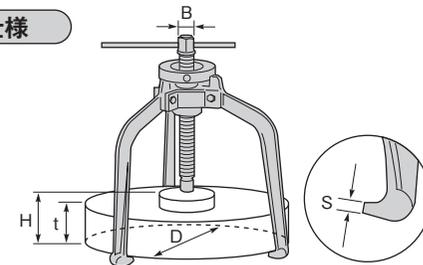
3

ショックスピードプーラは、ほとんどの場合おねじを締め付けるだけで引抜物を取り出すことが出来ますが、特に錆び付いたり、焼き付いた引抜物の場合は、おねじを締め付けた後、おねじ頭部にハンマーで打撃を加えることにより容易に抜くことが出来ます。

4

シャフトにキー等があったり、ギヤ・プーリ等のボス穴が小さい場合は、付属の段付補助アダプタをご使用になりますと便利です。おねじを回す際に付属のレンチを使用になりますと、作業効率が上がります。

ショックスピードプーラ仕様



| 品番 | D 引抜物の直径 | t 引抜物の幅 (Dが最大のとき) | H (最大) | S | B | おねじ外径 | 破断荷重 (kN) |
|-------|----------|-------------------|--------|---|----|-------|-----------|
| SSP 5 | 55~125 | 125 | 140 | 5 | 19 | 18 | 50 |
| SSP 8 | 80~200 | 175 | 200 | 7 | 22 | 22 | 100 |
| SSP12 | 120~300 | 225 | 270 | 9 | 32 | 32 | 200 |

注意

- プーラ本来の用途以外には使用しないで下さい。
- 引抜能力、用途に応じた物を使用して下さい。
- 使用前には各部に異常がないか必ず点検して下さい。
- 偏荷重の状態での使用はしないで下さい。
- おねじを回すときは必ず手動工具を使用し、電動工具や空圧工具を絶対に使用しないで下さい。
- 本来の用途以外の打撃などの衝撃を与えないで下さい。
- 割れ、欠け、摩耗、変形などの異常が認められた場合は使用しないで下さい。
- 交換部品は必ず当社の純正部品を使用して下さい。
- 改造しないで下さい。加熱、加工などをした場合は、著しく品質(強度)の低下を招きます。

株式会社 **スーパーツール**
<https://www.supertool.co.jp/>



● 本社・工場 〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地 TEL.072-236-5521(代) FAX.072-236-5785
 ● 大阪支店 〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地 TEL.072-236-5526(代) FAX.072-236-3817
 ● 東京支店 〒142-0041 東京都品川区戸越3丁目4-18 TEL.03-5750-2341(代) FAX.03-5750-2347
コーポレートデスクにTEL
 ● 名古屋支店 〒460-0026 名古屋市中区伊勢山1丁目2-4 TEL.052-323-0701(代) FAX.052-323-0720

● 札幌 〒003-0029 札幌市白石区平和通3丁目北4-20 TEL.011-864-3581 FAX.011-864-3590
 ● 仙台 〒984-0831 仙台市若林区沖野2丁目8-5 TEL.022-294-1922 FAX.022-285-1513
 ● 北関東 〒337-0004 さいたま市見沼区御町2丁目6-9 TEL.048-682-5000 FAX.048-682-5059
 ● 広島 〒733-0012 広島市西区中広町2-14-27 TEL.082-293-5570 FAX.082-293-5531
 ● 福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前3-10-23 TEL.092-431-1897 FAX.092-431-1909